

信州自然留学ガイドライン【特色編】

団体名：特定非営利活動法人フリーキッズ・ヴィレッジ

■：該当する □：該当しない (－)：対象外

分類	確認リスト	ホームステイ型	補足事項
受入団体	1 保護者会は組織されている	□	
	2 留学を終えた後の同窓会組織がある	□	
運営状況	1 施設や受入家庭、住まいの周辺は、自然遊びができる環境である	■	
	2 毎年、山村留学生は概ね5人以上いる	□	定員 3名
	3 2年目以降に継続して受入をすることができる	■	
	4 多様な活動を実施するための設備や備品が整っている	(－)	
	5 山村留学の活動の様子を定期的に情報発信している	■	
	6 途中入退ではなく、年度単位での留学が推奨されている	□	随時、長期短期での受入れも可能。
指導員	1 食事の提供をする専従スタッフがいる	(－)	
	2 指導員は地域住民と連携して地域活動を行っている	(－)	
受入家庭・地域	1 地域の人が活動指導を行う場面がある	■	
	2 複数の受入家庭で情報を共有する連絡会がある	■	
	3 受入家庭では、テレビや漫画を見ることに一定のルールがある	■	
	4 地元児童生徒が山村留学の体験活動に参加する機会がある	■	
暮らし	1 住居の準備がある	(－)	
	2 家財道具の貸出ができる	(－)	
	3 働き口についての相談ができる	(－)	
	4 近隣（車で30分以内）に買い物ができる施設がある	■	
学校	1 通学中に様々な自然と触れ合うことができる環境である	□	スクールバスでの登下校
	2 ホームページ等で学校の運営状況が公開されている	□	
	2 教職員が山村留学の体験活動の場に参加する機会がある	□	
	4 学校の運営や授業に地域の人がかかわっている	■	
体験活動	1 教育理念や運営方針に基づいた体験活動に参加できる機会がある	■	
	2 伝統文化に触れる体験活動に参加できる機会がある	■	
	3 食を題材にした体験活動に参加できる機会がある	■	
	4 農作業などの生産活動に携わる体験活動に参加できる機会がある	■	
	5 地域の特徴を活かした体験活動に参加できる機会がある	■	
	6 十分な指導技術のある指導者の元で活動が行われている	■	
	7 地域外で実施する広域的な活動に参加できる機会がある	■	
	8 以下の体験例を20個以上体験できる	■	
体験活動	<p>■自然体験活動 ○テント泊 ○集団キャンプ ○一人キャンプ 雪中キャンプ ○野外炊飯 ○登山 ○長距離歩き ○ドラム缶風呂 ○野鳥観察 ○植物観察 ○星空観察 螢狩り ○暗闇体験 ○乗馬 ○陶芸 ○昆虫採集 ○クラフト体験 洞窟探検 クライミング 陶芸 ○草木染 ○ナイトハイク ○カヌー シーカヤック ヨット ラフティング いかだ下り 湖水浴 ○川遊び ○釣り ○アルペンスキー ノルディックスキー ○雪遊び 海水浴 素潜り</p> <p>■食に関する活動 ○キノコ狩り 果樹酒作り ○木の実採り ○山菜採り ○りんご狩り ○味噌作り ○郷土料理作り 魚の干物作り ○豆腐作り ○漬物作り ○納豆作り ○餅つき 野菜の冬囲い ○干し柿作り ○動物の解体 潮干狩り</p> <p>■伝統文化活動 和太鼓 民舞 ○どんど焼き ○わら細工 座禅 写経 地蜂とり ○囲炉裏体験 民話を聞く ○昔の遊び体験 ○秋(春)祭り ○しめ縄作り 野焼き 箱膳体験 遺跡めぐり カルタとり</p> <p>■農林漁業の体験 ○稲作 ○畑作 ○草刈り ○木の枝打ち 投網 ○キノコの植菌 炭焼き 地引網 魚を捌く</p> <p>■生活体験 ○集団生活 ○ホームステイ ○食事の配膳 ○食器洗い ○洗濯 ○集団入浴 ○食事の調理 ○布団敷き ○掃除 ○雑魚寝</p> <p>■その他 ※上記以外の活動は下記に記入してカウントしてください。</p>		